

2019
8月号

＊原水協通信

国連NGO原水爆禁止日本協議会

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033

〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-2-4-



原水爆禁止大阪府協議会 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

海外代表と語ろう ピースインおおさか2019

国際交流を通じて日本・大阪の運動に確信、大きな展望を切り開く世界大会に期待膨らむ



「海外代表と語ろうピースインおおさか」は、8月3日の国際会議で始まる原水爆禁止2019年世界大会に参加する海外代表を大阪に迎えて連帯と交流のつどいで。1995年、被爆50周年から始められた催しで、今年は8月2日、たかつガーデンで取り組みました。

「つどい」には、スペインから世界大会初参加で、33歳のクロエ・ムールベテル（デラス平和研究センター）とドイツからIPB（国際平和ビュロー共同議長）の二人が出席。



クロエさんは、「軍事支出や武器貿易など軍事経済サイクルをストップさせるための活動をしている。スペインでは左派政党が核兵器禁止条約の調印に合意し、この2政党が連立政権に関与するかどうかにかかっている。また私の母国のベルギーでも左派の二政党が禁止条約の法案を提出した。『平和主義者は現実主義者』でもあると著名な哲学者は言ったが、現実とは核兵器が人類の最も卑劣な発明であることです」と発言。

ライナーさんは、「二日間沖縄に滞在して、沖縄県民の団結した闘いに感動した。一方今日でINFが期限切れをむかえた。1兆ドルの軍事支出の一方で数10億人が飢餓状態。また気候変動と核兵器問題は一体のもの。2020年のニューヨーク世界大会を成功させ、大きなうねりとして世界に発信したい」と発言しました。

会場からは、二人に対して、「ヨーロッパでの禁止条約成立に向けた野党の取り組みは？」、「核兵器製造企業への銀行の投資ストップほどの程度すすんでいるのか？その効果は？」、「トランプ、安倍の民主主義欠如と沖縄支配を世界はどう見ていますか？」などから質問が出た。これらの



▲海外代表にプレゼントを渡す寝屋川の被爆者のお二人

2020年NPT・被爆75年にむけて核兵器禁止の地球規模の共同をつくらう
原水爆禁止2019年世界大会大阪から300名の代表団、長崎・広島に出発！

質問にこたえながら、ライナーさんは、「ヨーロッパでは多くの若者が気候変動の闘いに参加している。彼らの未来に向けた闘いであり、日本でも同じように若者が運動に参加することを期待する」。クロエさんは、「世界大会では、女性の集いと分科会では軍事支出・気候変動に関心がある」と述べました。

米ロ核大国抗議！核兵器禁止条約発効を

米ロの核大国が、人類の安全保障をうたった核兵器禁止条約に背を向けて自国の安全保障のみを求め続け、ついに今夏8月2日「冷戦終結の象徴」と言われたINF全廃条約が失効するという歴史の流れに逆行する暴挙にでました。ますます核兵器廃絶の運動を高め、一日でも早く核兵器禁止条約の発効にむけた世論と運動の高揚が求められます。今年の世界大会から来年の春にかけて正念場を迎えます。

（朝日新聞8月2日付）



ヒバクシャ国際署名

53万 2240 筆(6月24日現在)

核兵器禁止条約調印国&批准国
70カ国、24カ国(2019年7/31現在)
7月31日、新たにセントビンセント・グレナディーンが24カ国目の国として批准書を国連事務総長に寄託

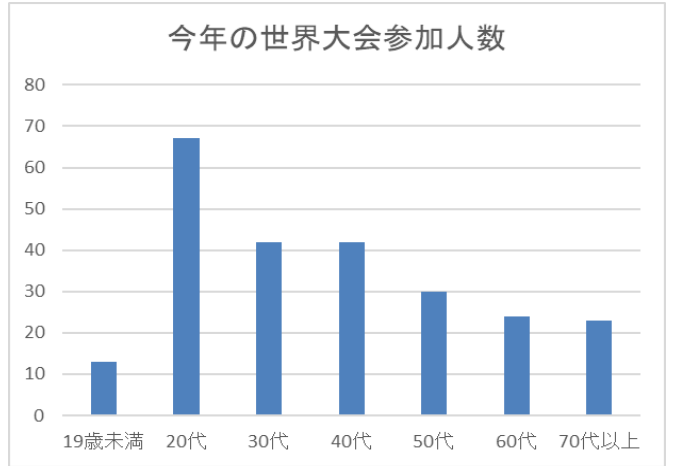


今年の大阪の世界大会参加者20歳代が中心

今年の世界大会参加者の平均年齢は、42.5歳。その中心は20歳代の若者です。とくに、堺原水協は34名中19名、医療労組おおさか11名中7名、大教組22名中10名が20歳代の若い世代です。

各基礎組織が、意識的に若い世代を代表派遣していくとの方針をもつて取り組まれていくことがわかります。この度の参議院選挙で若い世代の投票率が低いとの報道があるなかで、社会問題にふれて国内外の平和や政治の問題に関心を高めることが強く求められます。世界で唯一の戦争被爆国である日本の若い世代が、高齢化しておられる被爆者の話を聞く残り少ない機会である原水協禁止世界大会への参加は、原水協禁止運動の継承だけではなく、課題の意味をもっています。

2020年被爆75年の原水協禁止運動は、1955年の第1回大会以来、掲げ続けてきた「核兵器廃絶」を実現する歴史的な年の運動です。その中心に未来を担う若い世代が参加していく兆しをいしめています。



世界大会成功におけた各団体・地域

生野平和委員会学習会
 □6月1日
 ここに紹介します。

2020年被爆75年NPT・原水協禁止世界大会にむけた今年の世界大会は重要なものです。直前の参議院議員選挙などの諸課題があるなかで、各団体・地域では世界大会成功にむけた学習会を開催しました。



▲若い世代が中心の堺代表団結団式（8月2日）

- 6月14日 新婦人府本部学習会
- 6月15日 いずみ市民生協労使合同学習会
- 6月17日 大阪労山学習会
- 6月17日 ヘルスコープ桃谷支部学習会
- 6月19日 城東原水協ピースカフェ
- 7月8日 民医連事務局学習会
- 7月19日 いずみ野福祉会学習会
- 7月20日 民医連学習会
- 7月22日 耳原病院学習会
- 7月24日 医療生協かわち野学習会
- 7月29日 西淀川原水協学習会
- 7月30日 自交総連結団式
- 8月2日 堺原水協結団式
- 8月3日 大教組世界大会結団式

7・26田辺模擬原爆追悼のつどい

7月26日、大阪市東住吉区の恩楽寺で「田辺模擬原爆追悼のつどい」が今年も実行委員会で開催されました。従来の投下地近くの田辺小学校前にあった慰霊碑を同じく被災をうけた恩楽寺に慰霊碑を移して今年も行われました。米軍による模擬原爆（パンプキン爆弾）は、1945年7月20日から8月14日まで全国の都市に49発を投下しています。広島・長崎への原爆投下後も11か所にも及びます。大阪の田辺では、7人の方が犠牲になりました。そのお一人の村田繁太郎さんのご遺族が自費で慰霊碑を建てられたのが始まりです。

多くの市民や小・中学生らが参列し、地元連合町会長が「核兵器禁止条約」にふれ、地元の中学生が「平和」を守り続ける決意を述べました。追悼のつどいには大阪原水協から岩田幸雄顧問が参列しました。（写真右あいさつする中学生たち）



今後のとり組み

- 8月28日（水）午後2時～国民平和大行進実行委員会の総括会議 大阪原水協事務所
- 9月12日（木）10時30分第7回理事会
- 10月30日（水）午後6時30分～第57回定期総会 大阪府社会福祉指導センター
- ◆世界大会参加者の皆様にお願ひです。「感想文」を原水協に送付して下さい。
- ※8月12日（月）～18日（日）まで事務所閉鎖します。

忘れてはならない名作映画上映会

今年の「忘れてはならない名作映画会」は、来年 戦後75年を迎える私たちが「あの日」をいつまでも忘れないために…2016年に制作され反響を呼んだ『いしぶみ』を上映いたします。昨年のカンヌ国際映画祭で最高賞を受賞した是枝裕和監督が、広島県出身の女優 綾瀬はるか・ジャーナリスト 池上彰と1945年8月6日の旧制・広島二中1年生の321人の体験を語る。

監督 是枝裕和 出演 綾瀬はるか 池上彰 (2016年/日本/85分)

2019.8.30 (Fri) 阿倍野区民センター 小ホール(地下1階)



▲パンプキン爆弾(原寸の模型:大津市歴史博物館所蔵)

【名作映画紹介】
 「いしぶみ」2016 制作
 ①10:30～11:55
 ②12:30～13:55
 ③14:30～15:55
 当日料金 900円